

株式会社 ルカコ

ママの「あったらいいな」を
創ってシェアNo.1へ海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
オンライン
技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

抱っこひも収納カバー「ルカコ」

業務内容
5万円からのスタート

赤ちゃんを抱っこするひもの収納カバーで起業したのが平成25年。自身の子育ての経験から、抱っこひもを使わないときにママの身体の前に垂れ下がったままだと邪魔になり、危険となる。かといって、身体から取り外すと荷物になる――。

「おしゃれでスマートに収納できないか」との発想のもと、仙田忍社長が育児と家事をしながら、5万円を元手に、2,000円の生地を購入して手作りで開始。半年後には月商100万円を達成。仙田社長の発想はママたちの共感を呼び、人気を博した結果、シェアNo.1に登りつめた。

強み
手作りの良さと
無料修理保証

もともと小さな頃から縫製やミシンが好きだったことが、抱っこひも収納カバーの製作に役立った。またパソコンに精通し、自身でウェブサイトを構築できたことがネット販売につながった。やがて評判となり、販売を増大する中でも、当初は1人で製造から販売、顧客対応、発送、クレーム処理まで寝る時間も惜しんで対応していた。

そこで、子育てをする同世代の女性たちにも働いてもらおうと募集をかけ、ママたちの雇用を40名以上生むことができた。事業規模が急速に大きくなる中でも手作りの良さはそのままに大切にしつつ、今では「無料修理保証」にも応じている。

行動力
ママたちの輪の広がり
使命感に燃える

「気が付くと3日間寝ていないこともある」と仙田社長。その行動力と集中力は半端ではない。もともとは子育てで悩んでいた仙田社長

自身が「自分が困っていることをすれば誰かの役に立つのでは」との思いで起業に至った。それが子どもや介護の問題などで同じような悩みを抱えるママたちが多くことに気付いたことで、それらの人たちの取り込んでいくことにつながった。

東京の代官山で販売代理店となっている花屋との取引も、仙田社長が出場したビジネスコンテストで共に受賞し、声を掛けたのがきっかけだった。さまざまなビジネスコンテストで受賞を重ね、知名度が上がった今も、その思いは変わらない。

今後の展望
「ルカコ」に続く
新ブランドを育成へ

丁寧な縫製と常時100柄以上の生地柄の多さで独自ブランドを確立。これまではネットや百貨店などで販売を行ってきたが、本社1階にも直営店「ルカコストア」を平成29年11月にオープンした。ママが来店しやすく、かつ働きやすい時間帯となる金・土曜日の11時～15時のみ営業する。

さらに、子どもも会社も成長していく過程で、「あったらいいな」という商品を扱う通販サイト「マルカコ」を新たに開設。ランドセルカバーや刺繍イニシャルオーダーメイドエプロンワンピースなどこだわりの育児用品を販売。ママ向けだけでなく、子どもと一緒に成長できるようなブランドへと育てていく。



DIYで作った「ルカコストア」



常時100柄、日本製商品

当社の歴史



平成25年1月に創業し、同27年に設立しました。「お互い様」の気持ちでこれまで突っ走ってきました。周囲の人たちにも支えられ、今は専務として主人にも経理面や人事面でサポートに入ってもらいました。これから「困りごと」を解決していくことを大切にしていきたいです。

代表取締役社長 仙田 忍さん

<https://lucacoh.com/>

主な事業内容
育児用品の製造・販売

主な取引先(納入先)
百貨店(西宮阪急、千里阪急、川西阪急、博多阪急)、
パティスリーフラワー(代官山)、
ECサイト(チアママなど)

●住所 〒561-0816
豊中市
豊南町西3-10-10
●TEL 06-7505-2841
●FAX 06-7507-1790
●創業 平成25年1月
●設立 平成27年10月
●資本金 500万円
●従業員 13名